

表題：第1回瑞穂町協働のまちづくり推進委員会 概要

1 日 時 平成29年7月24日（月曜日） 18時30分から19時40分まで

2 場 所 役場庁舎2階会議室

3 出席者 （委員）

石川かず子、井上祐輔、香取幸子、小山裕紀子、中沢清、豆田和子
（事務局）

古川実（住民部地域課長）、水村探太郎（住民部地域課地域係長）、
堂垣祐介（住民部地域課地域係主任）

4 欠席者 小松揚明、田中幸男

5 議 題 1 瑞穂町協働のまちづくり推進委員会について

2 正副委員長の互選

3 平成29年度の方針について

4 その他

6 配布資料 1 次第

2 29年度スケジュール（案）

3 「瑞穂町協働宣言」の実現に向けた提言書

4 「瑞穂町協働フォーラム2017」資料一式

5 協働事業提案書

6 「協働」ってなんだろう？

7 瑞穂町協働のまちづくり推進委員名簿

7 開会

水村地域係長

8 委嘱状交付

古川地域課長から委員を代表して香取幸子氏に手渡しで交付

（他の委員については机上に委嘱状を配布）

石川かず子氏、井上祐輔氏、小山裕紀子氏、中沢清氏、豆田和子氏

9 議題1 瑞穂町協働のまちづくり推進委員会について

平成25年度に設置した「瑞穂町の協働を考える会議」では計22回の会議を重ね、今後、町の様々な形での協働を進めていく上で、ひとつの道しるべとする「瑞穂町協働宣言」を作成、また協働宣言の実現に関することについて議論し、協働の基盤を築きました。

そして、平成27、28年度には「瑞穂町協働のまちづくり推進委員会」において、協働を実際に行うための仕組み作りや周知啓発活動について協議し、2年続けて瑞穂町協働フォーラムを開催しました。また、協働事業を行う際に、具体的な事業内容や協働

するメリット等を明確にするための「協働事業提案書」を活用しながら、地域課で協働受付窓口としての運用を開始しました。

議題2 正副委員長の互選

委員長に香取幸子氏、副委員長に中沢清氏に就任いただきました。

議題3 平成29年度の方針について

事務局から、瑞穂町協働のまちづくり推進委員会の年間スケジュールを説明しました。基本的には2ヶ月に1回委員会を開催し、協働事業を受けた際に必要となる協働ガイドラインの作成について協議します。

- ・提案書の運用を開始したことで、細かなルール作りが必要となり、協働に相応しい事業なのか、それとも町に対する要望なのかを判断する基準を設けたい。
- ・実際に窓口で受け付けた事業が協働の手法が使えると判断した場合に、地域課では提案書を資料として担当部署にコーディネートするが、その際、協働推進担当である地域係としてどのように関与していくべきであるか検討していきたい。
- ・フォーラムについて、今年度は推進委員会と協働で実施するか、事務局だけで行うのかを協議したが、結論は出なかった。ただ事務局として、協働の周知啓発活動は継続的に行っていく必要があると考えていることから、フォーラムは開催する予定である。また、29年度の委員会は全5回を予定しており、それ以外にフォーラムに向けて作業部会を開催するかは未定である。
- ・協働推進アドバイザーの辻山講師は29年度中に1度だけ委員会に出席していただけることになっている。協働推進を始めて5年目となり、自立していく時期に入っていることから今年度が最後であると思われる。
- ・昨年度に引き続き、事務局も様々なイベントで協働の周知啓発活動を行っていますが、委員の皆さまにも活動拠点にて協働のPRをお願いしたい。

議題4 その他

事務局から次回委員会日について確認し、9月19日（火）で決定。